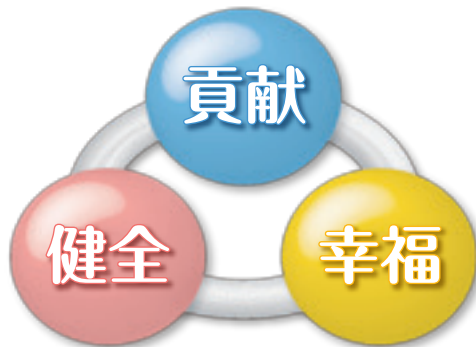


経営理念と基本姿勢・目標

経営理念

豊田信用金庫は、地域の皆様にお役に立つコミュニティ・バンクを目指し、「貢献」「健全」「幸福」を経営理念として、地域にあって地域とともに歩んでまいります。



基本姿勢

お客様とふれあい
お客様と考え
お客様と歩む

基本目標

- 1 健全経営の徹底
- 2 営業基盤の拡充
- 3 人材(財)の育成

信用金庫の特性

信用金庫は、営業地区や会員資格が定められており、会員1人1票制の民主的な運営により、会員の立場に立った経営を行っています。なお、運営上、当金庫は総会に代えて会員の代表による総代会により、会員の意見を経営に反映しています。

営業地区

信用金庫は地縁・人縁を基礎とする特性をもった協同組織金融機関であり、定款によって営業地区が限定されています。当金庫の営業地区は愛知県(15市3郡)と岐阜県・長野県の一部となっています。なお、店舗42ヶ店はすべて愛知県内に配置しています。(令和5年7月現在)

会員制度

信用金庫は、会員制度による協同組織金融機関です。ご融資は原則として会員の方を対象としていますが、会員以外の方へのご融資も一定の範囲で行うことができます。ご預金については、会員・非会員を問わず皆様から広くお預かりすることができます。

会員資格

信用金庫の営業地区に **お住まいの方** **事業所をお持ちの方*** **お勤めの方** **転居確実な方**
*ただし、個人事業者で常時使用する従業員の数が300人を超える場合、または法人事業者で常時使用する従業員の数が300人を超え、かつ資本金が9億円を超える場合は、信用金庫の会員となることはできません。

業績の概要

預金

当金庫では、お客様の多様なニーズにお応えするため、さまざまなタイプの商品を取り揃えています。

今後とも、お客様にご満足いただける新しい商品やサービスの提供に努めてまいります。

期末残高は前年比1.2%増加して**1兆7,595億円**となりました。

融資

地域の業況は、徐々に持ち直しの動きが見られるものの、依然厳しい状況が続いておりますが、新型コロナウイルス感染症対応融資の増加、個人向け融資、特に住宅ローンが堅調に推移した結果、期末残高は前年比3.4%増加して**9,017億円**となりました。

有価証券

適切なリスク管理、運用収益の安定化、資金の効率化などを目指して、総合的なALM(資産・負債の管理)の観点から有価証券投資を行っております。なお、安全性第一を心掛けて、国債や地方債、高格付の社債など債券を中心に運用しております。

期末残高は前年比3.6%減少して**4,255億円**となりました。

収益状況

収益面では、積極的な融資の推進や効率的な資金運用、徹底したコストの見直し・節減などにより、**業務純益は28億円、経常利益で32億円、当期純利益は24億円**となりました。